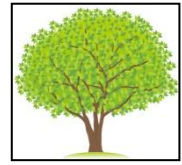


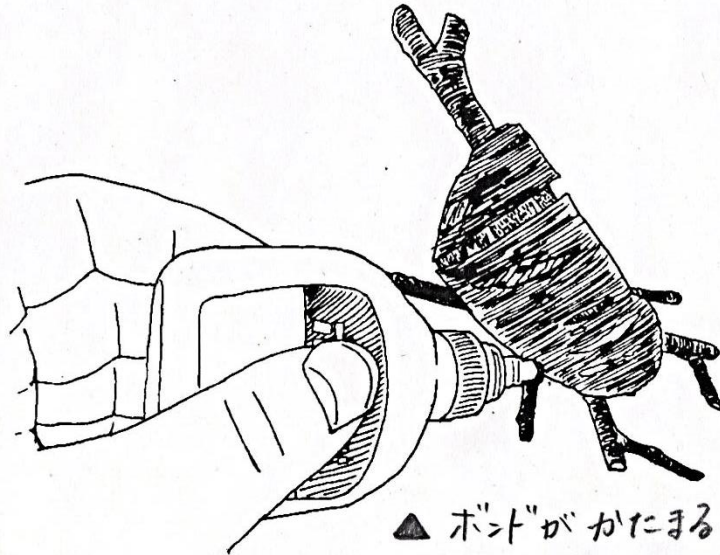
森の恵みクラフト



活動場所	実習棟、プレイルーム	自然の家にあるもの	ホットボンド10個、 小刀、のこぎり、ブルーシート
所要時間	1～1.5時間		
人数	制限なし	利用者で用意するもの	ペン、木工用ボンド、周辺で取ってきた木の枝、軍手、ポスターカラー、新聞紙

自然の家は山に囲まれ、周辺には小枝や木の実などの森の恵みが落ちています。その森の恵みを使って、オリジナルの作品を作りましょう。長いものはのこぎりを使って小さくしたり、小刀で先を削ったりするなどの工夫を凝らすとさらに素敵な作品ができるでしょう。

森のめぐみクラフト



▲ ホットボンドがかたまるまで
少し時間がかかります。
かたまるまでは、そっと
あつかいましょう。



▲ ホットボンドは、
あついで気をつけて
使いましょう。

とくに大切なこと

- ① ホットボンドはあついでつけたてのボンドやきかいの先はさわりません。
- ② 小刀を使うときは周りに気をつけて使いましょう。
- ③ 小刀はキャップと小刀本体の番号があっているか確認して、同じ番号の箱に片づけましょう。

1. 学習内容

めざすもの（評価）	関連教科	学び（単元）
<ul style="list-style-type: none">・小刀を使う活動を楽しみながら枝や木の棒を削って、作りたいキーホルダーや小物を作ることができる。・自分の選んだ木材と使う道具の特徴を考えながら進んで作品を作ることができる。	図画工作	4年「サクサク小刀名人」 4年「使ってみよう ざいりょうと用具」
<ul style="list-style-type: none">・木材や枝、葉などを加工し自然にあるものの素晴らしさを理解するとともに、森について興味を持ち、調べることができる。	総合的な学習	「環境」

2. ポイント

ア) 活動前

- ・事前に学校や家の周辺で枝を探して、持って来ることができる。
- ・ホットボンドが多数必要な場合は各団体に用意する。
- ・ポスターカラーやボンドなどは各団体に用意する。
- ・のこぎりや小刀を使うので、軍手が必要である。
- ・プレイルームで活動する際はブルーシートを敷き、ポスターカラーやボンドを使う際は新聞紙を敷く。

イ) 活動中

- ・のこぎりや小刀を使う際は道具を持つ手は軍手を外す、逆の手は軍手をつけるよう指導する。
- ・刃物を扱う。ふざけないよう安全指導をする。
- ・のこぎりは使う場所を決め、必ず指導者がつくようにすること。
- ・小刀の使い方は122ページを示して指導する。

ウ) 活動後

- ・貸し出したのこぎりや小刀が全て返却されているか確認する。
- ・小刀は番号がふってあるので、その番号の箱にしっかりと返されているか、キャップと本体の番号が合っているかなどを確認する。
- ・活動が終わったら木くずなどを集めること。プレイルームの倉庫にほうきとちりとりがある。ちりとりで集めたゴミはプレイルームわきのゴミ箱へ捨てる。
- ・ボンドを使った作品などは乾燥室で乾かすことができる。

3. 安全対策について

--